

## 令和2年度 第1回国有林モニターアンケートの結果

林野庁では、国有林について幅広く国民の意見・要望をいただき、国有林野の管理経営に役立てるとともに、国有林野事業に対する理解を深めていただくなど、国民との双方向の情報・意見の交換など対話型の取組を行う「国有林モニター制度」を設けています。

四国森林管理局では、令和2～3年度の2年間で任期とするモニターを公募し、四国4県にお住まいの34名に依頼しております。

今回は「森林・林業・国有林」について、「令和2年度四国森林管理局の重点施策」等を中心に、国有林モニターの皆様にご協力いただきましたので、その結果をご紹介します。

アンケートの結果につきましては、今後の四国森林管理局の取組を進めていく上での貴重なご意見として参考とさせていただきます。

アンケートにご協力いただいた国有林モニターの皆様、ありがとうございました。

### ○アンケート実施概要

依頼者数: 34名  
回答者数: 34名  
回収率 : 100%

※回答については、同旨の回答を統合したり、意味の変わらない範囲で文言を修正し、とりまとめている。

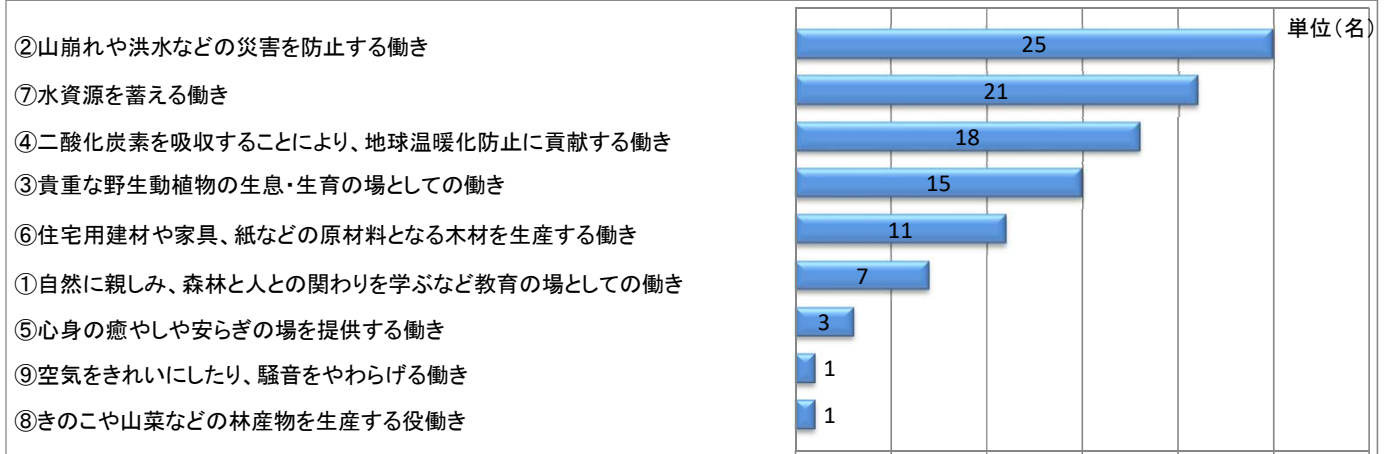
## I 森林・林業・国有林について

問1. あなたは、森林についてどのような働きをイメージしていますか。(最もあてはまると思うものを3つ選択)

〈回答結果〉

最も回答が多かったのは、「山崩れや洪水などの災害を防止する働き」(25名)でした。

次いで、「水資源を蓄える働き」(21名)、「二酸化炭素を吸収することにより、地球温暖化防止に貢献する働き」(18名)となりました。

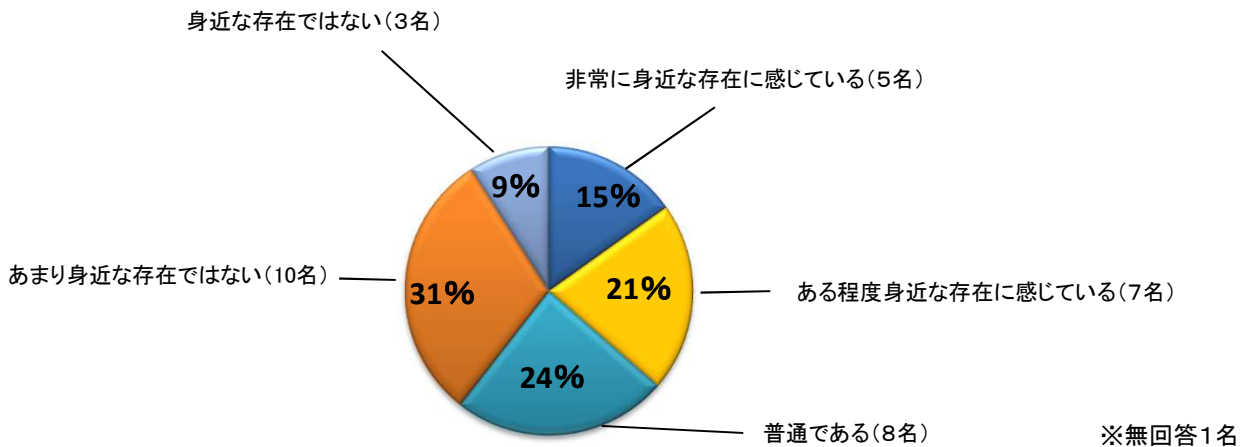


問2. あなたは、国有林についてどのように感じていますか。(最もあてはまるものを選択)

〈回答結果〉

国有林を身近だと感じている方が36%いた一方で、身近ではないと感じている方が40%でした。

今後、国有林モニターの取組や広報活動を通じて、多くの国民の皆様にも国有林を身近に感じていただけるよう努めてまいります。



問3. あなたは、「林業」というと、どのようなイメージを思い浮かべますか。

〈回答結果〉

プラスのイメージとして、山崩れや洪水などの災害の防止といった、国土の保全になくてはならないものであり国民生活を下支えする重要な役割を担っている。といった声が寄せられました。

一方、マイナスのイメージとして、山林での作業は危険が伴うこと、後継者不足や材木単価の下落により、衰退している産業のように感じるといった声が寄せられました。

(回答抜粋)

- 国土面積のうち7割が森林であり、その森林の保全や山林の保護、国土の保全になくてはならないもの。
- 山林等で木を伐採するため体力が必要で、危険が伴う割に、低賃金であるため希望する担い手が少なく、後継者不足が課題となっている。
- 植えて、間伐など手入れから伐採、活用まで木の1サイクルの経済活動。
- ストレスを感じず、自然の恵みを感じることができる仕事であり、近年では女性も従事するようになった。
- 山崩れや洪水などの災害の防止、水資源を蓄えるために森林を育て住宅用建材や家具、紙などの原材料となる木材を生産する重要な仕事であり、近年は気候の変化で災害が多く、今後ますます活躍の場が問われる気がする。
- 農業、漁業と同じで、日本国を支える重要な基幹産業であり、国民生活を下支えする重要な役割を担っている。
- 重要な産業のイメージであるが、後継者不足や材木単価の下落、安価な外国からの輸入品に押されて衰退しているように思っている。
- 個人的には、先祖が子孫の幸せを願って植林してくれた財産、ただ効率、お金という物差しで測ることなく代々守り育てていくもの。
- 材や紙、木質バイオマスとなる木材生産・流通させるとともに、山林内の環境を整え、水資源の涵養や土砂災害の防止といった森林の多面的機能を保持する役割を担う。
- 間伐材を使った木のおもちゃや家具などが身近で買えることになってから、木に触れる機会が増えた。

問4. あなたは、今後、国有林についてどのような役割を期待しますか。

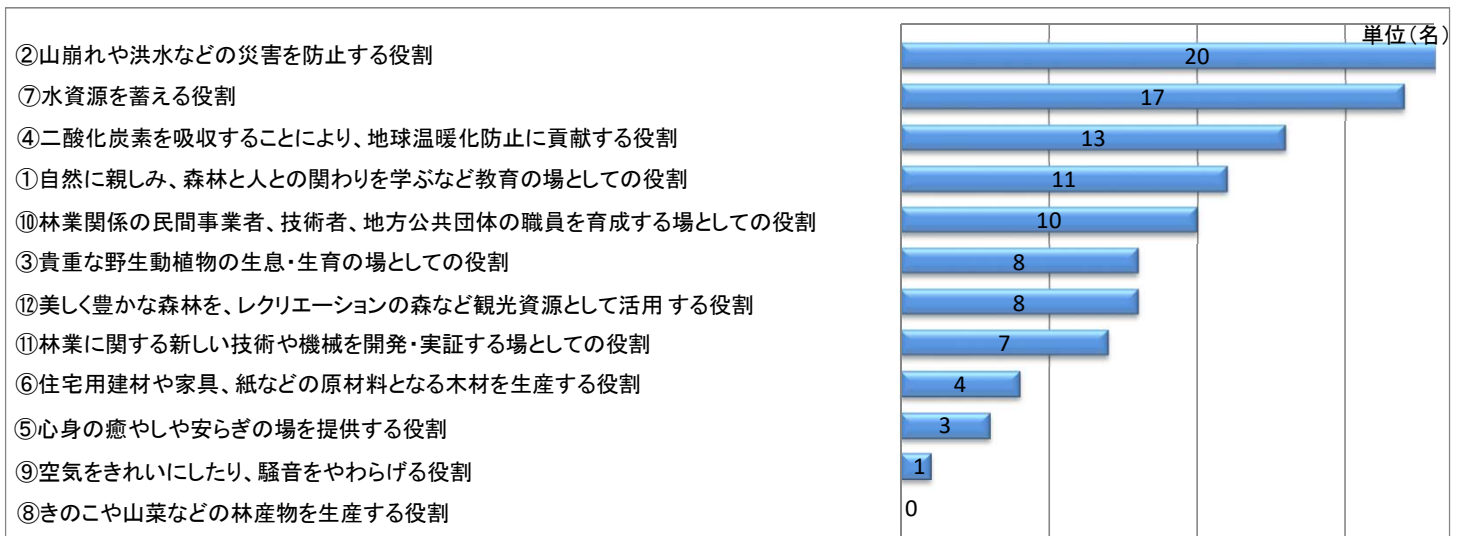
最もあてはまると思う選択肢を3つ選択

〈回答結果〉

最も回答が多かったのは、「山崩れや洪水などの災害を防止する役割」(20名)でした。

次いで、「水資源を蓄える働き」(17名)、「二酸化炭素を吸収することにより、地球温暖化防止に貢献する役割」(13名)となりました。

その他、「森林について理解をもっと深めてもらうよう、ICTやドローンを使って一般に向けて配信しても良いのでは」、「国有林、民間事業者では展開できない施策」などを期待するとの回答がありました。

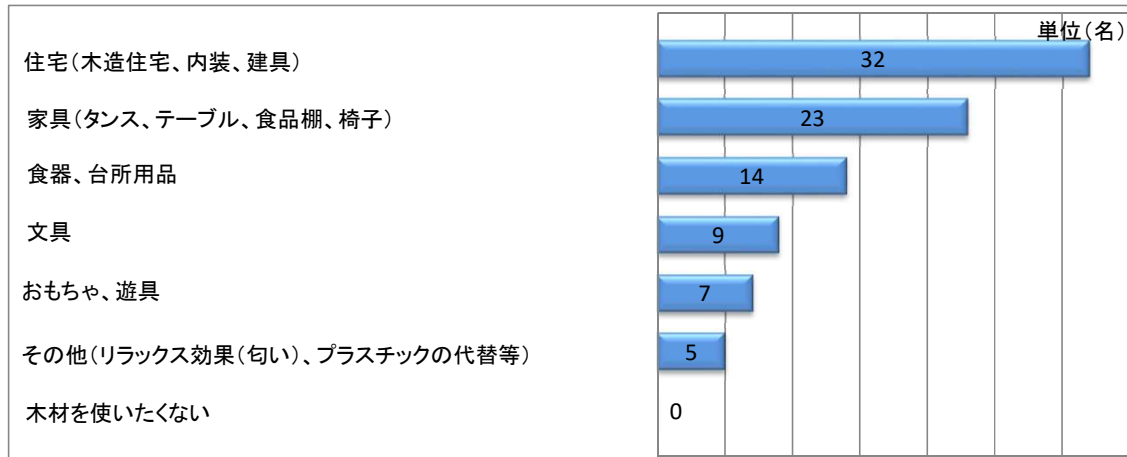


問5. あなたは、生活の中でどのようなところに木材を利用したいと思いますか。  
あてはまると思うものを選択(複数選択可)

〈回答結果〉

「住宅の内装や建具、家具に利用したい」との多くの回答があったほか、「リラックス効果として匂いを利用したい」との声も寄せられ、あらためて、木材の多種多様な有用性を感じました。

一方、「木材を使いたくない」との選択肢は選ばれず、国民生活には木材が必要不可欠であると感じました。



問6. あなたは、「木材」にどのようなイメージを思い浮かべますか。(自由記載)

〈回答結果〉

木目の美しさから感じられる安らぎや、触れたときに感じるあたたかみ、加工がしやすく環境への負荷も少ないといったプラスのイメージがある一方、火に弱く、腐食するというような、マイナスのイメージもあることが分かりました。

(回答抜粋)

- 木目が美しく、安らぎを感じる。時を経ると更に美くなる。
- 木造の建物の中にいると、空気や匂いによって、心が豊かになり、ゆったりと物事が考えられる気分になる。
- 触ると自然の温かさを感じ、使えば使うほど、温かみ、ぬくもりを感じ取ることのできる素材。
- 軽く加工がしやすく、家具や建築材として利用されることが多い。
- 金属や、コンクリートよりも強度が低く、火災に弱く、腐食するイメージがある。
- 身近で環境負荷の低い素材で、工業製品とは違って自然にかえる。

問7. あなたは、森林・林業に関するイベントに参加されたことがありますか。  
あれば、どのようなイベントか教えて下さい。

〈回答結果〉

各地域で様々な、森林林業に関する取り組みが実施されていることが分かりました。

国有林としては、フィールド提供等を通じて森林林業に対する理解を醸成していただけるよう努めてまいります。

(回答抜粋)

- 育樹祭、植樹祭
- 自然観察会、ネイチャーゲーム
- SDGsフォーラム
- 協働の森フォーラム
- ジビエ料理のイベント
- 林業まつり
- 森林環境学習

## II 四国森林管理局の取り組みについて

問8.「令和2年度 四国森林管理局の重点施策」について、特に関心の高い事項及び理解が難しい事項を選択してください。（最大3つまで）

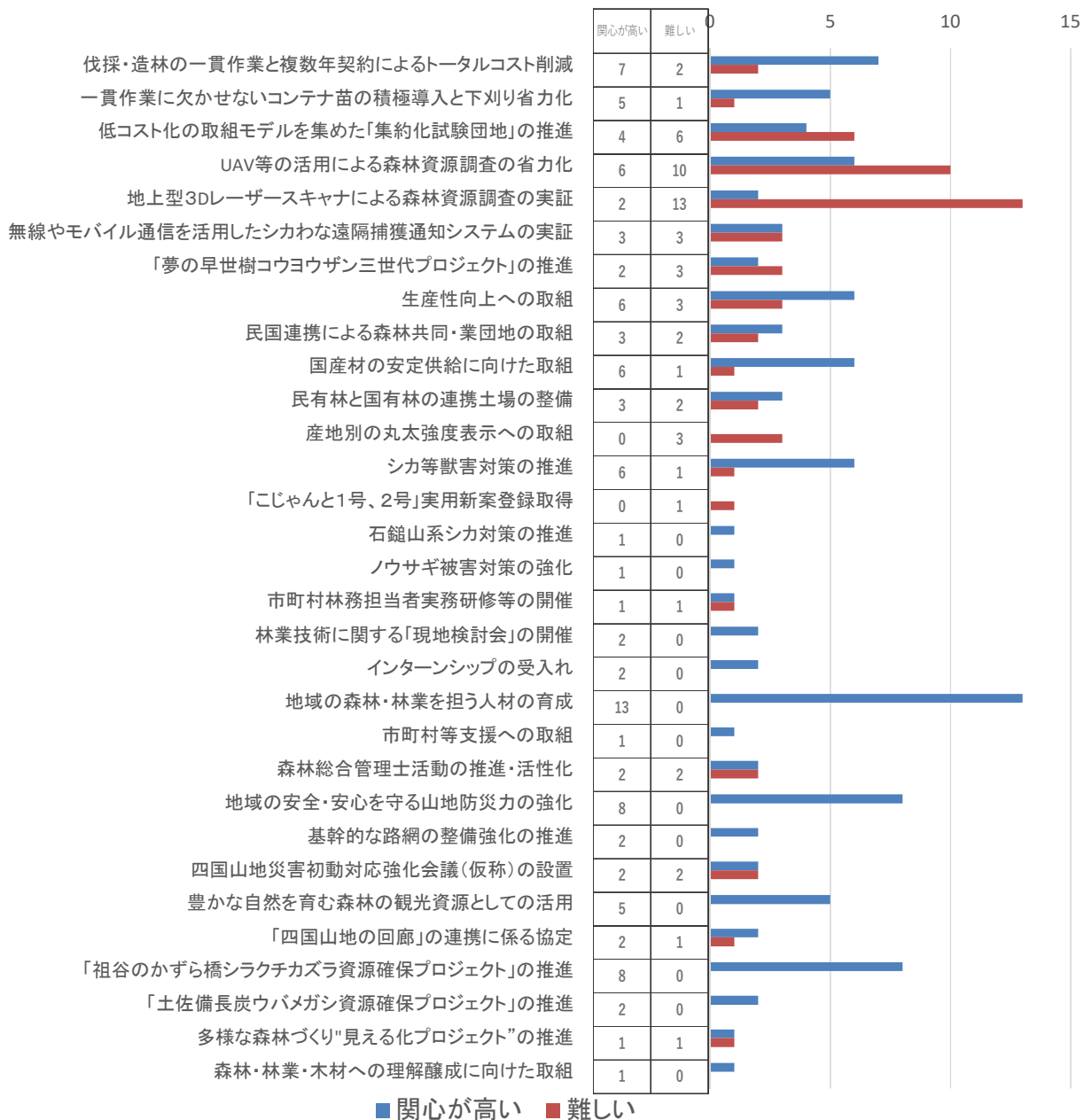
〈回答結果〉

関心が高い事項として特に回答が多かったのは、「地域の森林・林業を担う人材の育成」(13名)でした。次いで、「地域の安全・安心を守る山地防災力の強化」(8名)、「祖谷のかずら橋シラクチカズラ資源確保プロジェクト」の推進(8名)となりました。理解が難しい事項として特に回答が多かったのは、「地上型3Dレーザースキャナによる森林資源調査の実証」(13名)でした。次いで、「UAV等の活用による森林資源調査の省力化」(10名)、「低コスト化の取組モデルを集めた「集約化試験団地」の推進」(6名)となりました。

重点施策の中でも、「地域」に関係する取り組みは特に関心を寄せていただいていると考えており、国有林として引き続き地域に貢献できるよう努めてまいります。

また、レーザースキャナや、UAV、集約化試験団地といった専門用語に関しては分かりにくかったとの声が多く、今後さらに分かりやすい紹介に努めてまいります。

四国の山を強くする6つの施策



(寄せられたコメント)

- 森林の役割は大変重要であるが、それを実感する機会がない。自分が体験してはじめて身近に感じる事ができた。できれば学校教育に取り入れ、子供達にも地域のイベントを通して実感できる場を作ってほしい。林業従事者にもスポットをあてて国民に林業を支える人たちの苦労や重要性を知らせてほしい。
- コスト削減についてもいろいろ考えられているのがよくわかりました。
- 重労働のわりに低賃金のため、林業従事者が減少している。この解決には生産性の向上と、安定した収入の確保が求められるため、これらに対してどのような施策をするのか関心がある。
- 林業の抱える問題点とその対応策に興味を持った。また、国、県、市町村との連携が重要と感じた。
- 林業従事者にもスポットをあてて国民に林業を支える人たちの苦労や重要性を知らせてほしい。
- 馬路村の千本山風景林の遊歩道や、宇和島市の滑床自然休養林の遊歩道などすばらしい森林の観光地があることを知り、いつか行ってみたいです。
- 四国山地災害対応は、近年は四国でも南海トラフ地震がくるかもしれないし、関心が高い。ドローンを活用した災害情報収集は期待が持てそうだし、実際ドローンも動かしてみたい。
- 森林資源調査について、写真(図)のスキャンされたものの方がよくわかりませんでした。  
とても興味のあることなので、是非どういふふうに見ていくのか説明とか聞ける機会があればいいなと思います。  
関心が高いで選択したかずらやウバメガシはプロジェクトがとても興味深くモニターでもお手伝いできる体験があればいいなと思いました。
- 国有林の施業や発注について関心があった。材価が下がる中でいかに利益を残していくか、興味があります。
- 鳥獣対策や林業技術の若者への継承。安全安心のための防災力強化。
- ICTの概要は理解できるが、応用して資源調査をするにあたっての現状把握、課題等、専門用語が多くほとんど理解できませんでした。

## 第1回 国有林モニターアンケート

氏名 \_\_\_\_\_

このアンケートは国有林を開かれた「国民の森林」とするために、国有林モニターの皆様からご意見やご要望などをいただき、今後の事業計画や広報活動等に役立たせていくものです。以下の質問にお答え下さい。

該当する番号に○をして（ ）内に記入してください。

### I 国有林等について

問1. 国有林について、どのように感じていますか。

(あてはまる選択肢に○をしてください。)

- ① 非常に身近な存在に感じている                      ② ある程度身近な存在に感じている  
③ 普通である                      ④ あまり身近な存在ではない                      ⑤ 身近な存在ではない

問2. あなたは「林業」というと、どのようなイメージを思い浮かべますか。(自由記載)

裏面に続きます

問3. あなたは森林について、どのような働きを期待しますか。

(あてはまるものを3つ選択し、○をしてください)

	期待
①自然に親しみ、森林と人との関わりを学ぶなど教育の場としての働き	
②山崩れや洪水などの災害を防止する働き	
③貴重な野生動植物の生息・生育の場としての働き	
④二酸化炭素を吸収することにより、地球温暖化防止に貢献する働き	
⑤心身の癒しや安らぎの場を提供する働き	
⑥住宅用建材や家具、紙などの原材料となる木材を生産する働き	
⑦水資源を蓄える働き	
⑧きのこや山菜などの林産物を生産する働き	
⑨空気をきれいにしたり、騒音をやわらげる働き	

その他（事由記載）

--

裏面に続きます

問4. あなたは今後、国有林について、どのような役割を期待しますか。

(あてはまるものを3つ選択し、○をしてください)

	役割
①自然に親しみ、森林と人との関わりを学ぶなど教育の場としての役割	
②山崩れや洪水などの災害を防止する役割	
③貴重な野生動植物の生息・生育の場としての役割	
④二酸化炭素を吸収することにより、地球温暖化防止に貢献する役割	
⑤心身の癒しや安らぎの場を提供する役割	
⑥住宅用建材や家具、紙などの原材料となる木材を生産する役割	
⑦水資源を蓄える役割	
⑧きのこや山菜などの林産物を生産する役割	
⑨空気をきれいにしたり、騒音をやわらげる役割	
⑩林業関係の民間事業者、技術者、地方公共団体の職員を育成する場としての役割	
⑪林業に関する新しい技術や機械を開発・実証する場としての役割	
⑫美しく豊かな森林を、レクリエーションの森など観光資源として活用する役割	

その他（自由記載）

--

裏面に続きます



問5. あなたが今後、新たに一戸建住宅を建てたり、購入したりしようとした場合には、  
どのような住宅を選びますか。(あてはまる選択肢に1つ○をしてください)

- ① 木造住宅 (昔から日本にある建築工法のもの)
- ② 木造住宅 (ツーバイフォー工法など新しい建築工法のもの)
- ③ 非木造住宅 (鉄筋、鉄骨、コンクリート造りなど)
- ④ わからない
- ⑤ その他

問6. あなたは、木造住宅にどのようなイメージを抱きますか。(自由記載)

問7. あなたは森林・林業に関するイベントに参加されたことがありますか。

あれば、どのようなイベントか教えてください。

問8. あなたは林業・木材産業における川上・川中・川下についてそれぞれどのような  
ことを意味するのか知っていますか。(あてはまる選択肢に○をしてください)

- ① 知っている
- ② 知らない

裏面に続きます

## II 四国森林管理局の取り組みについて

問7. 先月送付いたしました「令和2年度 四国森林管理局の重点施策」について、特に

関心の高い事項を選択し、枠内に○をしてください。(最大3つまで)

四国の山を強くする6つの施策		特に関心が高い
林業成長産業化への貢献	<b>施策1 造林の低コスト化</b>	/
	1-1 伐採・造林の一貫作業と複数年契約によるトータルコスト削減	
	1-2 一貫作業に欠かせないコンテナ苗の積極導入と下刈り省力化	
	1-3 低コスト化の取組モデルを集めた「集約化試験団地」の推進	
	1-4 ICTを活用した森林資源調査システムの開発・実証	/
	① UAV等の活用による森林資源調査の省力化	
	② 地上型3Dレーザースキャナによる森林資源調査の実証	
	1-5 無線やモバイル通信を活用したシカわな遠隔捕獲通知システムの実証	
	1-6 「夢の早世樹コウヨウザン三世代プロジェクト」の推進	
	<b>施策2 木材生産の収益性の向上</b>	/
	2-1 生産性向上への取組	
	2-2 民国連携による森林共同施業団地の取組	
	2-3 国産材の安定供給に向けた取組	
	2-4 民有林と国有林の連携土場の整備	
	2-5 産地別の丸太強度表示への取組	
	<b>施策3 獣害対策の推進</b>	/
	3-1 シカ等獣害対策の推進	
	3-2 「こじゃんと1号、2号」実用新案登録取得	
	3-3 石鎚山系シカ対策の推進	
	3-4 ノウサギ被害対策の強化	
	<b>施策4 市町村への技術的支援</b>	/
	4-1 市町村林務担当者実務研修等の開催	
	4-2 林業技術に関する「現地検討会」の開催	
	4-3 インターンシップの受入れ	
	4-4 地域の森林・林業を担う人材の育成	
	4-5 市町村等支援への取組	
4-6 森林総合管理士活動の推進・活性化		

裏面に続きます

四国の山を強くする6つの施策		特に関心が高い
国土強化	<b>施策5 災害に強い国土づくり</b>	
	5-1 地域の安全・安心を守る山地防災力の強化	
	5-2 基幹的な路網の整備強化の推進	
	5-3 四国山地災害初動対応強化会議（仮称）の設置	
森林の多面的機能の充実	<b>施策6 国民に親しまれる森林資源の活用</b>	
	6-1 豊かな自然を育む森林の観光資源としての活用	
	6-2 「四国山地緑の回廊」の連携に係る協定	
	6-3 「祖谷のかずら橋シラクチカズラ資源確保プロジェクト」の推進	
	6-4 「土佐備長炭ウバメガシ資源確保プロジェクト」の推進	
	6-5 多様な森林づくり“見える化プロジェクト”の推進	
	6-6 森林・林業・木材産業への理解醸成に向けた取組	

問8. 問6で選択した事項の理由や意見等があれば、お聞かせください。（自由記載）

### III その他

問9. あなたは国有林モニターとして、この2年間でどのようなこと（勉強会等）を希望しますか。又は、どのようなことに興味がありますか。（自由記載）

アンケートは以上となります。ご協力ありがとうございました。